

## 演奏予定曲目

- J. ウィリアムズ 「スター・ウォーズ」組曲より“メイン・タイトル”  
J. ウィリアムズ 「ハリー・ポッターと賢者の石」より“ヘドウィグのテーマ”  
M. スタイナー 「風と共に去りぬ」  
H. アーレン 「オズの魔法使い」より“虹の彼方に”  
クイーン ボヘミアン・ラブソディ  
A. メンケン 「美女と野獣」よりシネマ・メドレー ※2017年実写映画版

休憩

- R. ワーグナー 楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕 前奏曲  
P. チャイコフスキー バレエ「眠りの森の美女」より“ワルツ”  
F. リスト ハンガリー狂詩曲 第2番  
C. ドビュッシー 月の光  
E. エルガー 行進曲「威風堂々」第1番 ニ長調 Op. 39

※都合により、演奏曲目、演奏曲順が変更になる場合があります。予めご了承ください。



©平館平

### 指揮: 横山 奏 Kanade Yokoyama

1984年札幌生まれ。北海道教育大学札幌校で声楽を学ぶが、一念発起し指揮者を目指す。桐朋学園にて学び、東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程を修了。指揮法をダグラス・ボストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に師事。打楽器を真貝裕司氏に、声楽を桑野敏明、雨貝尚子の各氏に師事。2018年、指揮者の登竜門「第18回東京国際音楽コンクール」にて第2位&聴衆賞を受賞。これまでに札幌交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、群馬交響楽団、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、東京佼成ウインド・オーケストラ、シエナ・ウインド・オーケストラ、千葉交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、大阪交響楽団、オオサカ・シオン、兵庫芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演を重ねている。2015-2017年、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団指揮研究員。2019年 北海道二期会創立55周年記念「レオンカヴァッロ: 道化師」を、2021年 田尾下哲演出「パースタイン: キャンディード」を指揮し大成功に導く。趣味は登山とBBQ。NHK-FM「石丸謙二郎の山カフェ」にシーズンゲストとして登場、登山とクラシック音楽の関連エピソードを紹介し人気を博している。



©s.yamamoto

### 管弦楽: 関西フィルハーモニー管弦楽団 Kansai Philharmonic Orchestra

1970年発足。2018年公益財団法人化。2020年楽団創立50周年。関西を代表する楽団の一つ。世界的ヴァイオリニストでもあるオーギュスタン・デュメイは2008年より首席客演指揮者を務め、2011年1月より楽団初の音楽監督に就任。藤岡幸夫は2000年より正指揮者を務め、2007年4月より首席指揮者に就任。鈴木優人は2023年4月より首席客演指揮者に就任。故飯守泰次郎(2023年8月没)は2001年より常任指揮者、2011年より桂冠名誉指揮者を務めた。2015年には東大阪市と「文化芸術のまち推進協定」を、2020年には門真市と「音楽と活気あふれるホームタウンパートナー協定」を結ぶなど、

地元関西の人々や企業に育まれた楽団として地域密着を重視している。BSテレビ東京の音楽番組「エンター・ザ・ミュージック」(毎週土曜8:30~)に藤岡幸夫と共に出演中。2015年には、スイス・ドイツ・イタリアの3カ国5都市を巡る楽団初のヨーロッパツアーを開催。2023年10月にも、ベルギー・フランス・ドイツの3カ国3都市を巡る2度目のヨーロッパツアーを開催し、各地で大きな注目を集めた。飯守泰次郎×関西フィル「ワーグナー特別演奏会」(2021年1月23日ザ・シンフォニーホール)が、2021年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。山田和樹×関西フィルほか大阪4楽団「シューベルト交響曲全曲演奏会」(2022年9月8日ほか住友生命いずみホール)が、2022年度音楽クリティック・クラブ賞本賞を受賞。

オフィシャル・ホームページ <https://www.kansaiphil.jp/>